

メッセージ

この度、「NPO法人ならチャレンジド」の第1回通常総会が開催されますことを心から、お慶び申し上げます。

また、平素は、職業安定行政の業務運営に関しまして、格別の御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、奈良県における障害者の雇用は、年々確実に進展しており、昨年6月1日時点における平均実雇用率は、民間企業で2.0%、公的機関においても、法定雇用率を達成しております。

しかしながら、達成企業並びに達成公的機関の割合は、100%ではなく、民間企業で172社、公的機関では3機関が未達成となっており、これらの早期解消が今後の重要課題となっております。

一方、就職を希望する障害者は年々増加傾向にあり、特に特別支援学校生においては、一般の障害者と比べ就業の機会が限られていることから、本人の適性と職業能力を把握するためには、より多くの職場実習先を確保することが求められており、貴法人が特別支援学校と連携して、職場実習先の開拓を積極的に展開されていることに敬意を表する次第です。

障害者の雇用の促進等に関する法律にもある基本的理念である「共生社会」の実現を図るためには、企業や公的機関が積極的に障害者雇用を進め、社会的責任を果たすことが重要であり、そのためにも、先ず、「障害者」について、正しく理解を深めることが必要であり、貴法人を始め、障害者の就労支援を行う機関・団体等に対する期待が今後、ますます高まって参ります。

奈良労働局といたしましても、障害者雇用の促進と共生社会の実現に向けて、各施策の積極的な取り組みを行って参りたいと存じますので、今後とも皆様方の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に貴法人の益々の御発展と御健勝を祈念いたしまして、お祝いのメッセージとさせていただきます。

平成22年6月5日

奈良労働局 職業安定部長
東平真己 (ヒガシノイマキ)